

1. 対象製品

収納扉用取手（ハンドル）

略称：CJK 取手

2. 標準（共通）化の部位

収納扉用取手（ハンドル）の標準（共通）化部位を図1に示す。

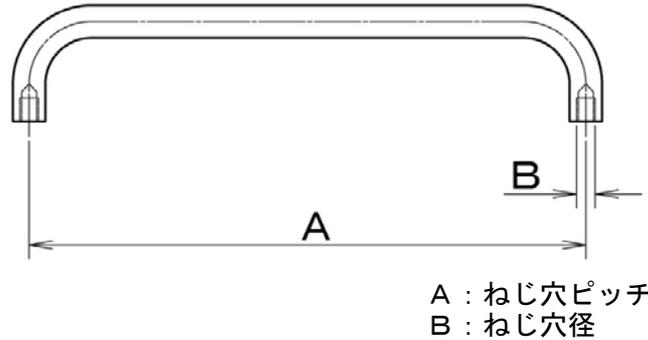


図1－標準（共通）化の部位

3. 寸法・形状

収納扉用取手（ハンドル）の標準寸法を表1に示す3種類とする。

表1－各部位の寸法

単位：mm

項目	①	②	③
A：ねじ穴ピッチ	80	120	150
B：ねじ穴径	M4		

4. 表示方法

印刷物・電子媒体などに、当該商品が長期使用対応部材であることを表示する。
または、“CJK”マークを表示する。

5. 特記事項

5.1 対象の範囲

- ・ねじ穴の深さについては、特に規定しない。
- ・意匠については、特に規定しない。

5.2 関連部材が具備すべき条件

- ・収納扉の加工穴は、収納扉用取手（ハンドル）が取付可能な穴ピッチ、かつ、M4サイズのねじが固定可能な穴形状であることを前提とする。□
- ・ねじは収納扉と収納扉用取手（ハンドル）を固定可能な長さであることを前提とする。

6. 解説

本基準書は、玄関収納及び一般収納用折戸、開き戸を対象とする。

7. 共通事項

7.1 寸法について

- ・寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

7.2 交換について

- ・交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。
注記 専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。